



# 大花羽だより

教育目標 **自ら学び 心豊かで、たくましく**  
**未来に羽ばたく子供の育成**

第6号 平成29年10月3日(火)発行 文責: 蛭原浩一

## ～ 実りの秋 ～

2学期が始まって、1ヶ月が過ぎました。2学期は一番長い学期であり、子供たちにとって実り多い時期です。すでに、各学年の教科や行事、縦割り班活動などにおいて、様々な活動が行われました。一つ一つが、学校という集団活動の場でなければできないこと、一人ではできないことばかりです。子供たちにも、集団活動の意義と学習内容をしっかりと理解させた上で実施したいと考えています。保護者の皆様にも同じ思いをもっていただき、温かい言葉かけや励ましをしていただくことで、子供たちへの効果は更に増すものです。本校の教育活動、各学年への引き続きのご理解、ご協力をお願いいたします。

いくつかの行事や活動をご紹介します。

### 市内一斉防災学習



防災教育主任の水害体験講話



国土交通省の方の講話



親子防災マップ作り



親子防災マップ作り



屋上への垂直避難



大花羽小学校区は土地が低く、水害のときには多くの地域が浸水してしまいます。学校も2階までの浸水が予想されるため、屋上への避難訓練を行いました。また、家からの避難はどこを通過して、どこに避難すればよいかを親子で考えました。「自分の命は自分で守る」の基本を子供たちにも繰り返し、指導していきたいと思っております。ご家庭、地域でもぜひ話し合いをしてみてください。

### サイエンスフォーラム

9月8日にサイエンスフォーラムが行われ、夏休みに取り組んだ科学研究作品や発明工夫作品等の発表をしました。



1年生も一生懸命、2・3年生の前で発表しました。

友達のよさを学び、「話す」力を鍛えるよい機会となりました。

### 稲刈り体験

9月11日に5年生が稲刈りを体験しました。田植えから、稲刈りのご指導、田んぼの管理をしてくださった古谷平様ありがとうございました。



今年も、ふれあい祭りのときに、カレーにしてみんなでいただき、販売も予定しています。

### 福祉体験

9月6日に常総市社会福祉協議会の方をお招きして、福祉体験が行われました。5年生の総合的な学習の一つとして実施したものです。



福祉ってなに？

支援の必要な人って？などを真剣に考えたり話し合ったりしていました。

### 土のうプロジェクト

日本各地で起きている大きな自然災害…常総市では土のう袋にイラストやメッセージ描いて、熊本大分地震の被災地へ送る活動を行い、大花羽小も参加しました。



一日も早い復興を願って・・・

### Jアラート発信に伴う避難訓練

これまでも度々、Jアラートが発信されてきたことを重視し、学校では、9月22日に避難訓練を行いました。自分の教室に戻り、窓から離れて机の下にもぐることが原則です。

その後は常総市の防災無線で「解除」が出るまで避難を続けます。これは、いつ、どこにいても同じことです。防災無線の「解除」が出てから活動を再開するようにしてください。

夜中や早朝、外出先など様々な場面が想定されます。「自分の命は自分で守る」つまり、自分で考え、判断して行動するという事です。

ご家庭でも、ぜひ避難の仕方を話し合い、確認しておいてください。

